

あかるいまち21 豪雨災害対策ニュース

No.1154 2018年7月12日 組合員活動推進課 TEL082-532-1264

	7月累計	2018年度
組合員ふやし	31人	295人
出資金ふやし	409万円	2550万円
純増	174万円	▲57万円

チャレンジ親子企画

「ロング巻きずしづくり」延期のお知らせ

7月22日(日)に予定をしておりました、けんこうチャレンジの親子企画「親子でロング巻きずしづくり」は、この度の豪雨災害の被害状況を踏まえ、8月以降に延期することになりました。

今後、7月の週末は、全日本民医連からの災害支援も予定されており、当生協の職員有志ボランティアもこれに合流して支援に全力を入れていく予定です。

みなさまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

被災地域組合員訪問②～中野1・2丁目

7/11(水)の午前、地域包括ケア部3名・安芸中央支部支部長・看護部長・福島生協病院看護師の計6名で、

中野1・2丁目の組合員51世帯を、3グループに別れて訪問しました。瀬野川付近の地域とあって、特に中野2丁目の一部が、床下浸水の被害が大きかったようです。浸水以外にも、最寄りのコンビニが営業停止になったり、ヘルパーさんが家に来られなく



なったり、一時自宅に帰る道が封鎖されてしまったりと、暮らしに様々な影響が出ています。今回対話できた40件については、特に健康被害を訴える方はいらっしゃいませんでしたが、この間の出来事、不安だったことを一気に話された方もおられました。突然の訪問にみなさんととても喜んで下さり、また、今年102歳になられる運営員さんが気になり、訪ねたところ、お元気で過ごされていて、ひと安心しました。しかし、精神的なストレスに加え、これから30℃を超える暑さが続くと思われます。みなさまの体調を崩さないようにと祈るばかりです。

被災しながらもけんこうチャレンジの取り組み～呉市横路中学

7月12日(木)呉市広にある横路中学校を、まちづくり推進課のIさんが訪問しました。この中学校からはけんこうチャレンジを送ってくれるように頼まれていたのですが、災害の影響で通常の郵送ではお届けが困難となり、独自にバイクで届けることになりました。呉市も被害の大きい地域で、横路中学校自身も被害に遭い、先生方は汗だくで掃除や片付けをされていました。

けんこうチャレンジの用紙を持っていくと、「待っておりました。20日までに届かなかったら生徒たちの課題にできないので、助かりました。」と感謝されたそうです。

先生方は、目の前の災害の対応に奮闘されながら、生徒さんたちの将来のためのけんこうチャレンジもしっかり位置付けておられました。